



ひこばえ

かたまつて 薄き光の



すみれ
薫かな

作 渡辺 水巴

野山が若草色に染まり、そこここに早春の息吹を感じる季節となりました。保護者、並びに、地域の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2年連続のコロナ禍に見舞われた令和3年度も、本日の修了式をもって終わりとなります。今年度、東中学校に対して皆様からいただいたご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

私事ですが、年度末に退職を迎え、東中学校を去ります。本日ここに、3年間にわたってお読みいただいたことに厚くお礼を申し上げますとともに、校長室だより“ひこばえ”の最終号を発行します。



あらためてお礼を申し上げます



この一年間、東中学校の教育活動に対しまして、保護者・地域の皆様方から多大なご支援・ご協力を頂いたことに心から感謝申し上げます。

本年度は、9月以降続々と、プール・部室棟・職員駐車場・芝グラウンド・北グラウンドの完成、さらに、連絡橋：さくら橋の開通により、ようやく3年にわたるすべての工事が完了しました。その後の生徒たちの伸び伸びとグラウンドで活動する姿に感動を覚えました。

これまで、温かく見守っていただき本当にありがとうございました。小中一貫教育校として、積み上げてきたことを土台に、引き続き地域とともにある学園をめざして取り組んで参ります、今後ともご理解とご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

一方、コミュニティ・スクール、並びに、ふるさと愛ネットの活動をさらに活性化させ、小中一貫教育をさらに推進し、成果をあげて参りたいと存じます。そして、つながら日本一を実感できる岩国ひがし学園にして参ります。

東中学校教職員一同



東中学校 2021 Premium Memories



冒頭申しましたように、2年連続のコロナ禍に見舞われた令和3年(2021年)度が終わります。今年度生徒たちは、『登頂 ～共に今を全力で～』をスローガンに掲げ、様々な場面でそれぞれの目標に向かって全力で挑んでくれました。その中でも心に残るベスト・シーンを集めてみました。いつ頃の、どのような場面か? いくつ覚えていますか? 来年度こそ、コロナ禍が収束し、地域との交流活動や小学生との交流活動が完全復活することを願っています。





教職員の異動があります！



令和3年度末の教職員人事異動があり、本日の夕刊、明日の朝刊に掲載されます。早い者で4ヶ月、長い者で7年にわたり東中学校に勤務した教職員が転退職します。
 転退職する教職員からは、離任式でご挨拶申し上げます。保護者・地域の皆様に直接お礼を申し上げます。これまでにいただいたご支援に厚くお礼を申し上げます。
 なお、転退職する教職員（氏名・転出先など）については、離任式の際、お子様にお渡しする挨拶文をご覧ください。

【離任式】
 とき 3月30日(水) 14:30~
 ところ 東小・中学校 アリーナ



新入生一日入学

3月22日(火)の午前中、新入生の一入入学を行いました。来年度は、小瀬小・装港小・東小・その他の小学校から86名が入学してきます。通常学級3、特別支援学級2、計5クラスとなります。

日程説明ののち、国語・算数のテスト、生徒指導からのお話、校歌練習、諸連絡を行いました。まだまだ小学校6年生とあって、姿勢や礼、挨拶は不十分でしたが、7年生になったとたんに見違えるほどできるようになります。期待したいものです。

入学式(4月1日)までは2週間余り、準備物は家族の方にお任せして、「中学生になるという自覚」と「中学生として身に付けるべき基本的な生活習慣」を意識した春休みを送ってほしいと思います。



今年度最後のメッセージを生徒の皆さんに送ります。ぜひ、来年度に活かしてください。

0から出発!



新しい出会いを恐れるな

「自分は どうしてこんなにも出来が悪いのだろう」、「自分は どうしようもない人間だ」などと思っている人は、「マイナス引力」だけが強く、気分も暗くなり、前に進むという元気が出ません。

「あのときもっとこうしておけばよかった。どうして頑張れなかったのか。」と、取り返せない過去を悔いてばかりいても、新しく若々しいエネルギーは生まれてきません。「過ぎたことはしょうがない。これから精一杯頑張るしかない。そうすればきっと、「悔いのない充実した過去」を自分のものにできる。」と考え、「今から、「0から出発するぞ」という決意で、元気に一歩踏み出してください。

学年が変わるこの時期、すべてをリセットして、0から出発してみましょう。

私たちの人生には限りがあります。(皆さんは人生105年) 限られた時間や空間の中で、私たちが出会える人や物事も限られています。

特に、人と人との出会いは、お互いが相手の存在を認め、興味を抱く関わりになって初めて「出会い」と言えるものになります。そして、その出会いこそが、人としての生き方を豊かにするものです。

今は春、あなたも人生の春の時にある。だから、閉じこもってはいけません。恥ずかしがったり、恐れたりする必要もありません。

花や木や、動物たちにも興味をもちながら、しかし、それ以上に、「人」に関心をもつあなた自身でありたいですね。

今一度、言います。**新しい出会いを恐れるな!**
出会いの数が多いほど人生は豊かになる。

新学期には新たな出会いがあります。先生? 友だち? その人との出会いがあなたの人生を根底から変えるかもしれませんよ。

努力は人を裏切らない

3月16日(水)、公立高校の合格発表がありました。まさに、9年生にとって運命の日となりました。

結果を見ると、まさに、「努力は人を裏切らない」という言葉があてはまるなあと感じました。

最後の入試で自己ベストを出した人がいます。逆に、最後のふんばり所で気が抜けて伸びなかった人がいます。前者は、この言葉を常に心に置いて、努力し続けたのだと思います。

とはいえ、この言葉は、次のようにもとれます。努力して結果がたとえ悪かったとしても、「その努力は無駄にはならない」ということです。

7・8年生の皆さんは、これからです。まだまだ時間があります。

「努力無限」という言葉もあります。自分の努力で希望の進路を切り拓いてください。

春休みの宿題：世界は今

最近のニュースといえば、新型コロナウイルス、突発的な事件・事故・災害の前に必ず、「ウクライナ情勢」があります。

この戦争により、毎日多くの死者が出ています。子供たちの命も失われています。21世紀になって、このような悲惨な戦争を目の当たりにするとは思ってもみませんでした。都市を破壊するロケットは恐怖です。一方、ロシア国内では、この戦争が美化され報道されています。ある意味恐ろしいことです。

私たちとしては、遠い世界の話ではなく、日本への影響をふまえ、今私たちに何ができるかを考えてみるべきだと思います。中学生の皆さんも一緒に考えてみましょう。

これ、春休みの宿題です。

自然の移り変わりを楽しむ春休みに！

9年生が卒業してから2週間余り、卒業式がずっと昔のように思えます。時の流れの速さを感じざるを得ません。そして、今日は在校生にとっては今年度最後の日です。

先ほどの修了式で歌った校歌、我が母校の校歌を誇らしげに、大きな声で歌えたでしょうか？ 修了証を見て、何か感じたものがあったでしょうか？

今、こうして皆さんの制服姿を見ていると、入学式の日の姿と違って、体にピッタリと合って似合っています。少し窮屈な制服になっている人もいることでしょう。それだけ、この一年間に体の成長があったのです。それと同じように、皆さんの知識は増え、知恵はつき、心も体も大きく強くなりました。

明日からの春休みは13日間あります。桜の季節を迎えましたが、桜の花だけでなく、山の色の移り変わり、日ごとに輝きを増していく川面、飛び交う野鳥の種類の変化など、自然の移り変わりを楽しむ春休みにしてください。

そして、**豊かになった心**と**強さを増した心**で、また4月8日に会いましょう。もちろん、たくさんの宿題を完成させてね！ コロナウイルス感染にも注意して！

【追伸】 4/11(月)は、岩国ひがし学園 東小・中合同入学式です。1年生と7年生が今年も一緒に入場します。楽しみですね。



4月(卯月: April) 行事予定



日	曜	4月前半の行事など	日	曜	4月後半の行事など
1	金	2022年度スタート! 転入教職員着任	17	日	春季県体予選②
2	土		18	月	家庭訪問①
3	日		19	火	全国学力・学習状況調査(9年) 山口県学力定着状況確認問題 (7・8年)
4	月		20	水	家庭訪問② ※部活動中止日 穀雨
5	火	職員会議など ※部活動中止日 清明	21	木	家庭訪問③ 内科検診(男子)午後
6	水	職員会議など ※部活動中止日	22	金	家庭訪問④
7	木	学年会議 新学期準備	23	土	
8	金	着任式、始業式 ☆給食開始 入学式準備	24	日	
9	土		25	月	小中一貫教育推進委員会
10	日		26	火	歯科検診(全学年)
11	月	祝 小中合同入学式(13:30~)	27	水	参観日、育友会総会
12	火	新入生歓迎会・生徒会専門委員会	28	木	中教研総会、研修会 ※午前中授業
13	水	尿検査 ※部活動中止日	29	金	祝 昭和の日
14	木	部活動紹介・体験入部(未定)	30	土	
15	金		1	日	
16	土	春季県体予選①	2	月	テスト発表(中間テスト: 5/12,13)

【清明】「清浄明潔」の略で、万物がけがれなく清らかで生き生きしているという意味。

【穀雨】春の最後の節気。穀物の成長を助ける雨という意味。やわらかな春雨に農作物が潤う頃。